



新しい福祉車両をお披露目 3/2

本市は、障がい者や家族の方々が、安全で安心して暮らせるまちづくりのため、福祉車両（リフト付ワゴン車）の運行を行い、社会参加を支援しています。現在使用している車両が老朽化したため、公益社団法人 日本財団 様より、整備費助成をいただき、新車両を導入することができました。障がい者の方々の社会参加をより一層促進するため活用していきます。



地域で認知症の方をサポート 2/8

認知症の方や家族、住民など誰もが参加できる憩いの場「オレンジカフェ」が、富岡公民館で開催されました。富岡婦人会やいきいきサロンの皆さんが、手作りの大学芋や南京玉すだれの演舞でおもてなし。約70人の参加者は楽しいひと時を過ごしました。この度、青木正繁さん（医療法人新心会）が「県認知症サポーター養成講座」優秀講師を受賞されました。

3/6 第32回阿南健康マラソン大会開催

恒例の「阿南健康マラソン大会」が、北の脇・淡島シーサイドコースで行われ、362人の市民ランナーが健脚を競いました。春風を感じながら田園や浜辺の風景の中を駆け抜けるのが本コースの魅力。参加者は、小学生・中学生・高校一般・壮年・家族の部に分かれ、タイムを競う人、親子でふれあう人…それぞれの思いでレースを楽しんでいました。



2/21 梅の名所「明谷梅林」で開園式 500人が春の訪れ祝う

4000本の梅が観光客を迎えてくれる県南最大の梅の名所、明谷梅林で梅林開きが行われ、500人が春の訪れを祝いました。開園式では、テープカットやもち投げ、梅干しの種飛ばし大会が行われたほか、「梅の郷明谷梅林」や「阿南市ボランティア連絡協議会」の皆さんによる、あめ湯のお接待やたこ焼き風の創作料理「明谷焼」の販売が人気を集めていました。



阿南中学校 新体育館で初の卒業式 3/11

3月に完成した阿南中学校の体育館で、「第49回卒業証書授与式」が行われました。市長や校長先生からはなむけの言葉の後、卒業生の代表が、3年間を振り返り同級生との思い出、在校生、先生や家族への感謝の気持ちを述べました。木の香り漂う新体育館にすばらしい歌声を響かせ、卒業生195人は希望を胸に学び舎を巣立ちました。



火坂雅志パネル展 2/26

NHK大河ドラマ「天地人」やふるさと創作ミュージカル「新開桜」の原作者で、阿南市と深い縁で結ばれている作家・火坂雅志さん。2月26日の一周忌にあたり、「火坂雅志パネル展 阿南市との縁より」が那賀川図書館で開催されました。本パネル展は、市役所課長補佐級職員でつくる九月会が企画・開催。火坂さんをしのぶ写真や遺品、手書き原稿などが展示されました。

3/13 春の訪れを告げる「ヒウオ漁」

椿町の椿川で、春の訪れを告げる風物詩「ヒウオ漁」が始まりました。約200年前から受け継がれている伝統漁法で、現在、13人ほどが操業しています。3月13日には「椿川ヒウオ祭り」が開催され、来場者は漁の体験やヒウオ料理を楽しみました。岡崎洗土さん（9歳・徳島市）は、「網は思っていたより重くて、引き上げるのに力がいりました」と話していました。



3/1 牛岐城趾公園に東口広場が完成 四阿(あずまや)やベンチを設置

「恋人の聖地」として知られ、春には城山一帯をソメイヨシノが埋め尽くす桜の名所、牛岐城趾公園（富岡町）に東口広場が完成し、テープカットやくす玉開披が行われました。敷地面積は約600平方メートル。四阿（あずまや）やベンチ、水飲み台などが設けられました。総事業費は約1億9千万円で、うち工事費の50パーセント、用地補償費の33パーセントが国からの交付金でまかなわれています。

